



— 平成20年度 みやこんじょ社協スローガン —

「高めよう地域の福祉力 広げよう福祉の地域力」

ごーごー☆ちいき

社会福祉法人都市社会福祉協議会

〒885-0077 宮崎県都城市松元町4街区17号 Tel 0986(25)2123 Fax 0986(25)2103
E-mail info@m-syakyo.or.jp URL http://www.m-syakyo.or.jp

赤い羽根合併特集号



2008年(平成20年)
10月15日

赤い羽根共同募金運動がはじまりました！

一人ひとりのやさしい気持ちが、まちの福祉を支えています

赤い羽根で親しまれている共同募金運動が、今年も10月1日から12月31日までの3ヶ月間「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに全国一斉に始まりました。

共同募金運動は地域の人々がお互いに助け合って、共に生きていこうという「住民相互のたすけあい精神」に支えられ、多くの方々の参加をいただいて展開しています。期間中、地域や職場、街頭や学校など、いろいろなところで募金活動を行い、皆様方のご協力をお願いしております。



愛ちゃん と 希望くん

園児による街頭募金
(天竜幼稚園)



赤い羽根共同募金は、
皆様に支えられています。ご協力をお願いいたします。

虐待から子どもを守る 地元ボランティアを支えたい 登下校時にパトロールを

介護する人に支えを 段差のない町へ 盲導犬を育てたい

犯罪被害者に支えを 意志あるお金。 病室に笑顔ボランティアを

被災地ボランティアを支援する 子育て中のママパパを応援する 子どもの悩みを聞かなくちゃ

福祉車両をもう一台 帰り道にもっと街灯を 手紙を学びたい

心の痛みにケアを ひとりぼっちにしない町に 外国人のための生活相談を

じまんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

平成20年度共同募金運動ポスターは、今まで以上に多くの人に、よりよく知ってもらうために作成されました。赤い羽根の下コメントは、市民としてこのような助成がもっと増えて欲しいという寄付者側の視点に立ったものです。

赤い羽根共同募金は、このように使われています。

高齢者福祉活動費として



ふれあいいきいきサロン
（高齢者と子どもとの交流活動）

児童・青少年福祉活動費として



子育てサークル（高校生ボランティアとの七夕交流活動）



小学校福祉体験
（高齢者疑似体験活動）



読み聞かせボランティア
（小学校での読み聞かせ活動）



子育て支援ボランティア
（親子玩具づくり活動）



ガールスカウト（地域の高齢者とのふれあい交流会）

受配団体より提出された配分金交付要望書をもとに共同募金審査委員会の審査を受け、高齢者福祉活動費、障がい児・者福祉活動費、児童・青少年福祉活動費、住民全般活動費等として配分されました。

住民全般活動費として

障がい児・者福祉活動費として



障害者自立支援施設
（在宅障害児育成支援地域交流活動）



子どもボランティア隊
（福祉バザー活動）



ボランティア連絡協議会
（ボランティアまつりの開催）



救急安全赤十字奉仕団
（救急法救急員養成講習会）

昨年の実績と配分状況

★平成19年度共同募金実績

・一般募金(共同募金)

29,730,972円

・歳末たすけあい募金

4,960,062円

共同募金は、平成19年度の募金実績額からA配分額(県内全域配分金)を差し引いた額が、平成20年度事業に配分されました。

また、歳末たすけあい募金は、平成19年度の募金実績額すべてが、平成19年度事業に配分されました。

■平成20年度共同募金配分金

受配事業	配分額(円)	件数
高齢者福祉活動費	420,000	8
障害児者福祉活動費	1,952,000	27
児童・青少年福祉活動費	1,851,000	43
住民全般活動費	8,710,000	56
直接経費	5,947,972	14
合 計	18,880,972	148

(配分額:29,730,972円-10,850,000円)



■平成19年度

歳末たすけあい募金配分金

受配事業	配分額(円)	件数
在宅福祉サービス事業	955,344	36
福祉活動団体への支援	782,512	16
一人暮らし高齢者の訪問活動	597,900	14
低所得世帯支援事業	260,000	3
地域福祉サービス事業	1,702,480	32
障害者団体支援事業	44,000	1
地域福祉拠点整備事業	324,143	3
ジュニアサポート事業	78,850	1
運動推進費(事務費)	214,833	5
合 計	4,960,062	111



赤い羽根共同募金の?に答えます

「共同募金に関するQ&A」

Q. 共同募金・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金どっちが?

A. 「赤い羽根共同募金」は、「共同募金」の愛称です。

共同募金のシンボル=「赤い羽根」

赤い羽根は、「たすけあい・思いやり・しあわせ」の意味で「共同募金」のシンボルとして幅広く使われています。

「歳末たすけあい募金」も、共同募金の一環であり、新たな年を迎える時期に支援を必要としている方々が安心して暮らすことができるよう実施している募金です。

Q. なぜ、目標額があるの?

A. 募金を実施する前に、民間の福祉施設や団体、社会福祉協議会などから要望を受け付け、その必要性、緊急性を調査し、募金と配分に関する計画を立てます。その計画の実施に必要な額を目標額としています。

目標額を達成するため、目安額を提示していますが、強制ではなく任意の募金です。

Q. なぜ、家庭で募金したのに、職場でも募金するの?

A. 共同募金は、住民にとって住みよい地域づくりのため、一人ひとりが住んでいる地域の福祉に関心をもっていただくため、世帯ばかりでなく、街頭や職場や学校などでよびかけてご協力をお願いしています。共同募金は、地域の人々がお互いにたすけあって、ともに生きていこうという心をもっていただく運動として展開しています。

Q. 配分金はどのように決まるの?

A. 皆様から寄せられた募金は、全額を宮崎県共同募金会へ送金し、宮崎県共同募金会の配分委員会において、翌年度配分としてA配分は県内全域の福祉

向上のために、B配分は都城市に配分されます。都城市支会に提出された配分金交付要望書をもとに、都城市共同募金審査委員会の審査を受け、配分額が決定され配分されます。

寄せられた募金は、地域福祉事業の貴重な財源になっており、福祉団体の行う事業やボランティア活動の支援など地域福祉を高めるための事業に活用されています。

皆様の善意に感謝いたします。



平成20年4月1日付にて就任した南崎 洋史(ひろふみ) 都城市支会長です。よろしくお願いいたします。

受付・問い合わせ先
宮崎県共同募金会都城市支会
都 城 支 会 ☎25-2123
山之口分室 ☎57-4577
高 城 分 室 ☎58-3279
山 田 分 室 ☎64-2200
高 崎 分 室 ☎62-1216

山之口・高城・山田・高崎地区の地域福祉推進組織体制が立ち上がったところで…

地域住民による地域住民のための ふくし相談窓口 が開設！

山之口地区

地域福祉計画推進委員会事務局

地域活性につながる住民主体の諸活動の支援や山之口地区地域福祉計画を展開していくために福祉の事務局が開設しています。男性の高齢者のための料理教室や認知症に関する取り組みなどの企画・運営・実施をしています。お気軽にご相談ください。



任せて安心の会長・事務局長の2名体制です

事務局開設日

- 時間／毎週水曜日 9:00～12:00
- 場所／ふれあいの館



事務局開設についても話しあった策定委員会

高城地区

地域福祉協議会事務局

6月末から地域福祉協議会事務局として「ふくし相談所」を社協高城支所内に開設しています。まだまだ住民の皆さんへ周知不足ですが、「地域住民の拠所」「安心安全のまちづくりの拠点」となるよう努力します。

お気軽にお越しください。

事務局開設日

- 時間／毎週月曜日 10:00～12:00
- 場所／老人福祉館 相談室

山田地区

地域福祉協議会事務局

昨年度から事務局開設し、1年が経ちます。まだまだ周知不足ですが、民生委員さんを中心に少しずつ来客、相談があり、また地域の困難事例について検討会も行っています。地域の福祉情報の拠点となるよう今後とも開設していきますので、お気軽に起こしてください。



事務局での事例検討の話し合いの様子

事務局開設日

- 時間／毎週火曜日 10:00～12:00
- 場所／けねじゅ苑 会議室



総合支所内に開設した計画推進委員会事務局

高崎地区

地域福祉計画推進委員会事務局

高崎地区地域福祉計画推進委員会は、今年6月から高崎総合支所の一角を借りて事務局を開設しています。相談を受ける傍ら、計画や座談会で出された意見を検証し、安心安全の高崎地区を目指します。

事務局開設日

- 時間／毎週火曜日 13:00～16:00
- 場所／高崎総合支所2階会議室

◇シリーズ「地域の福祉力」～第2回～

防犯は住民みずから ～松之元流 防犯パトロール活動～

沖水地区の松之元地区では、最近、地域住民の留守を狙って空き巣が頻繁に発生しています。そこで立ち上がったのが松之元地区の住民です。「自分たちのまちの防犯は自分たちみずから！」を合言葉に松之元流の防犯パトロール活動をスタートしました。館内の防犯と子ども見守りのためのボランティアさんの募集も行い、現在、地域住民が5人1組になって夜間パトロールを実施しています。

「地域住民一人ひとりの防犯意識の高まりこそが地域の犯罪の防止につながる」と語る楠牟禮哲也自治公民館長の熱い思いが、今、まさに松之元地区の安全・安心へとつながりつつあります。

※地域の福祉力とは…

地域が持っている自ら支え合い助け合う福祉活動の指標となるもの



防犯パトロールのメンバーです
住民の防犯意識も高まっています

今、実践中！

現在、都市社会福祉協では、様々な **モデル事業** の実践を通して
安心 安全のまちづくり に取り組んでいます！

認知症のサポート体制づくり

～認知症地域支援体制構築等推進事業の取り組み～

認知症とは、これまで「痴ほう(呆)」といわれ、脳の病気が原因で発症する病気で、高齢者人口の増加とともに認知症の高齢者は増加しています。

そこで、平成19年度より、都市社会福祉協では、認知症の人とその家族が住み慣れた家や地域で、安心して豊かに暮らせるよう、「**認知症地域支援体制構築等推進事業**」に取り組んでいます。認知症を正しく理解してもらうための認知症学習会や地域での支援体制を確立するための推進会議等を実施し、地域全体でささえる仕組みづくりを現在、話し合っています。

本事業を通して、市民一人ひとりが認知症を正しく理解し、みんなで支え合い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指します。



地域での支援体制についての話し合い

障がいのある方への就労支援

～チャレンジサポート事業の取り組み～

平成19年度より、地域福祉等推進特別支援事業として、**障がいがある方等の就労支援「チャレンジサポート事業」**に取り組んでおり、ハローワークや雇用促進センターなどの関係する機関と連携しながら一人でも多くの方々が就労できるようサポートを行っております。

就職するために必要な生活支援も実施しており、生活の安定に向けた相談援助も展開しておりますので、お気軽にご相談ください。

8月下旬には、第1回就労サポート講演会を開催し、11月15日(土)には第2回目となる講演会を計画しています。就労に向け何かのきっかけになるのと考えています。ぜひご参加ください。

私たちと一緒に
チャレンジしてみませんか！



当事者からの熱い思いも語られました

いざという時のために！

応急手当を身につけよう！

「防災ボランティア基礎研修会」

～応急手当を学ぶ～

昨年より開催している「**防災ボランティア基礎研修会第5回**」が8月24日(日)に市総合社会福祉センターで開催されました。今回のテーマは「**応急手当**」で止血・包帯法・AED(自動体外式除細動器)の使い方について学びました。

暑いなか皆さん、熱心に受講されていました。



いち！に！さん！
心配蘇生は重要です

迅速な初期の対応が、命の救う事にもなるので、真剣さと熱意に会場は包まれていました。

身近な物(ハンカチ・パンスト)を使っている手当の仕方に参加者は驚きながらも必死で手順を覚えていました。

また、AED設置箇所を地図上に表示し

自分達の周りのどこに設置してあるのかを確認しました。



参加者のまなざしは真剣！

ちいきの福祉もがんばっています。

交流会楽しいね！

地元小学生と国際交流委員との交流



前田保育園では地域との交流と幅広い知識を学ばせようと5月・8月に地元の小学5、6年生と市の国際交流員のツェンデスレン（モンゴル）さんとの交流を行いました。小学生にはお兄さん、お姉さん先生になってもらって、絵本の読み聞かせや折り紙遊びをしてもらいました。



お兄ちゃんもっと読んで
小学生による絵本の読み聞かせ

また、ツェンデスレンさんとの交流では、園児たちはモンゴルの民族衣装を着て、モンゴルの踊り（ダンス）を一緒に踊ったりして楽しみました。



モンゴルのダンスって楽しいね

園児たちは、お兄さん、お姉さんに甘えたり、少しだけですがモンゴルの文化を感じることができたようです。

足腰シャキッと教室」で
楽しく頑張ってます！



山之口支所では都市からの受託事業として「都市高齢者通所介護予防事業」を行っています。そのメニューの一つ「足腰シャキッと教室」では、住み慣れた地域で元気に暮らし続けられるように、自宅でもできる運動トレーニング・ストレッチなどの講習を毎週1回全10回の計画で実施しています。



ステップ昇降で簡単強化！

要介護状態にならず、元気に日常生活を送るためには、足腰の筋力強化が欠かせません。初回と最終回到体力測定を行い、運動の成果を見ることができ、併せて口腔ケア指導・栄養指導も行っています。



口の中をきれいにして健康を保ちましょう。

参加者の皆さんは、自宅でも自分の時間に合わせて運動されるようになり、「家ではなかなか運動はしないけど、教室に参加するようになって家でも運動するようになりました。みんなと一緒にできて楽しいです。」と喜んで参加されています。



地域住民が共に学び支えあ
う仕組みづくりを目指して！



高城地区では宮崎県社会福祉協議会の「指定社協」事業のモデルを受託して、自分たちの暮らすまちを安心安全な心豊かなまちとするために地域ぐるみで「共に学び育ち合う」福祉共育（教育）推進を図ることを目的として取り組みます。



現在行われている世代間交流に
「共に学び育ち合う」視点を取り
入れ事業展開します

例えば、災害が発生した際に要援護者の安否確認等について平常時から把握・見守るシステムづくりや、子供たちのボランティア活動の場づくりなどを地域福祉協議会が中心に取り組みます。

活動は今からですが、「地域みんなで学び合い育ち合う」関係づくりをめざしています。

募集・案内・お知らせ

勤労者のこころと身体を守る 自殺予防講演会の案内

● 主催

都城市・NPO法人国際ビフレン
ダーズ宮崎自殺防止センター

● テーマ

過労自殺の実態と取り組み

～人間らしい働き方とは～

● 対象者 都城市民

● 日時・会場・主な内容

平成20年11月22日(土)
都城市総合文化センター

13:00 開会 主催者あいさつ

13:10～13:55 基調講演

「過労自殺の実態と私の取り組み」

～人間らしい働き方とは～

講師 大阪弁護士会 生越照幸氏

14:10 パネルディスカッション

「勤労者の過労死・

過労自殺を防ぐには」

15:50 活動インフォメーション

16:00 閉会

● 問い合わせ

NPO法人国際ビフレンダーズ
宮崎自殺防止センター

Tel 0985-77-9111

Fax 0985-77-9222

要約筆記奉仕員養成講座【手 書きコース】基礎過程の案内

● 主催

社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会

● 協力

全国筆記問題研究会宮崎県支部

● 会場

都城市総合社会福祉センター

日程 全11回

平成20年11月21日(金)～

平成21年2月20日(金)

(但し12/5と年末年始の12/26・1/2は除く)

13:00～16:00

● 受講料 1,050円(テキスト代)

● 対象者 高校生以上の方

● 締め切り 11月14日(金)

● 申し込み先及び問い合わせ

官製はがきまたはFAXにて

①「都城会場希望」②住所③氏
名④電話番号を明記のうえ、下
記にお申込み下さい。

〒880-0051

宮崎市平江西2丁目1番20号
社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会

Tel 0985-38-8733

Fax 0985-29-2279

共同募金申請のお知らせ

受配団体募集



平成21年度の共同募金新規受
配団体を募集します。

● 対象事業

地域の福祉

ニーズを反映した新規事業

● 応募方法

応募用紙を事務局に提出

(用紙は事務局で配付します。)

● 応募の締め切り

平成20年11月6日(木)

受配団体説明会

共同募金の配分を希望する団
体(新規・継続)を対象に説明
会を開催します。

● 開催日

11月13日(木)13時30分

● 場所

都城市総合社会福祉センター

● 内容

受配団体に対して、申請書や応
募書類の記入・提出方法や、今
後の日程について説明します。

※ 詳細については後日、各団
体に連絡します。

共同募金については

<http://www.akaihane.or.jp/hanett>

(はねっと)をご覧ください。

育児相談室が拡張されました!

～高崎大牟田保育所から～

高崎地区の大牟田保育所では、このほど
2畳ほどだった相談スペースを6畳ほどに広
げ、子どもと一緒に気軽に安心して相談で
きるスペースへとリニューアル!

地域福祉コーディネーター(保育所長)が
子育てや育児全般に渡り相談を受けます。お気軽にご相談ください!



高崎町デイサービスセンター開設日変更のお知らせ

高崎町デイサービスセンターでは、これまで日曜日から金曜日だった
開設日を安全面への配慮から、月曜日から土曜日へと変更しました。日
曜日の開設については、医療機関等の対応が困難な場合があるという判
断によるものです。

バザーの益金を いただきました

9月11日に都城法人会女性
部会より、ぼんち祭り(8/9)で行
なったバザーの益金(30,000円)
を寄付としていただきました。



バザーの品物は会員や企業からこころよ
く提供していただきました。益金が福祉
に役立てばとがんばりました。

みなさまの善意 ありがとうございます

みなさまからの善意寄付や忌明寄付は、福祉向上のために使わせていただいております。なお掲載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。

空欄(寄付内容等)につきましては、寄付者の希望により記載しておりません。

【8月～9月受け入れ分】

○ 善 意 寄 付

公職の候補者からの寄付はお断りしております。

敬称略 単位:円

■ 都城本所

住所	寄付者	寄付内容	住所	寄付者	寄付内容	住所	寄付者	寄付内容
前田町	護国寺	白米55kg	梅北町	養部 剛史	10,000	菖蒲原町	福留きよ子	3,000
前田町	楠原保険事務所	5,300	菖蒲原町	福留きよ子	3,000	前田町	護国寺	白米55kg
	匿名	4,879	前田町	楠原保険事務所	5,300	志比田町	(有)ぎょうざの丸岡	181,580
松元町	都市市民生委員児童委員協議会				7,000	志比田町	NPO 法人劇団三喜	30,000
姫城町	社団法人都城法人会女性部会				30,000			
■ 高崎支所			大阪府	瀧山 彰一	12,000			

○ 忌 明 寄 付

■ 都城本所

敬称略 単位:円

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
上川4丁目	石川 郁子	満雄	20,000	東町	松久 節子	和田良子	10,000	今町	飯森アツ子	耕一	50,000
北原町	佐澤 洋雄	千枝	30,000	都北町	坂元セツ子	國康	30,000		匿名		2,000
梅北町	田中 親範	親士	20,000	立野町	今村 政	吉雄	30,000	吉尾町	角 チヨ	政伸	30,000
東町	磯田 時哉	ハツエ	50,000	都島町	森 一俊	律子	20,000	志比田町	村下 房子	テル	30,000
都北町	持永 千尋	アヤ子	20,000	東町	立川 壽江	忠明	20,000	五十町	鳥取ツユ子	オ二	30,000
安久町	日高 紀昭	ミサエ	30,000	一万城町	田中カツエ	満義	50,000	上長飯町	田中 芳弘	ナミ子	20,000
乙房町	皿良 忠義	フサ	30,000	庄内町	東 正明	常次	100,000	都原町	清家ヨシ子	西原ミヨ子	10,000
北原町	大浦美知子	久子	20,000	若葉町	川越達男	靖晃	30,000	菓子野町	平山 和良	ヨシエ	30,000
高木町	畑中タマエ	兼雄	30,000	今町	加塩 悟	モイ	20,000	上水流町	桑畑 ミエ	文雄	30,000
上水流町	川口 正置	イ子	20,000	横市町	堀 進兵	ナツエ	30,000	五十町	鎌田美智子	芳郎	200,000
五十町	田村トミ子	義光	20,000	東京都	持永 恭子	哲志		高鍋町	東野 邦治	繁治	
志比田町	志比田正信	マツエ	30,000	養原町	藤本千鶴子	一夫	30,000	上水流町	田之上妙子	敷美	20,000
美川町	和田シヅ子	辰雄	60,000	早鈴町	田中 千穂	義治	100,000	南鷹尾町	吉田シヅエ	吉二	30,000
兵庫県	松田 順子	山下誠一	50,000	南鷹尾町	今島中トシ子	光男	50,000	丸谷町	福満 勇	ミキ	50,000
養原町	井上松次郎	チエノ	20,000	天神町	田島 健志	茂	30,000	庄内町	山下謙二郎	峰子	50,000
庄内町	曾我 ハマ	久	20,000	高野町	木庭 ミツ	憲藏	30,000	丸谷町	松下 ノブ	伊都男	20,000
姫城町	椎原 保直	小春	30,000	菓子野町	今村 道夫	ハルカ	20,000	下長飯町	津曲 至	トミ	30,000
高野町	久保 ミツ	富雄	20,000	都島町	伊集院ツル子	一己	20,000	太郎坊町	八十島行範	サダエ	30,000
美川町	横山 米子	三夫	30,000	庄内町	白坂セツ子	幸正	50,000	上町	可児 毅	スミ子	20,000
平江町	下田代利幸	清子	20,000								

■ 山之口支所

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
向原東	寺崎スマ子	大	20,000	向原東	池田 晋祥	淑		正近	原田 文夫	泰典	10,000
向原東	中園 逸夫	ヨシ	30,000	榎木	榎木 孝一	オカネ	20,000	西向原	片平 杉雄	タツ子	20,000
街区	前田 清貴	チサ子	20,000	田原	當瀬 操	シヅ	30,000	麓3区	永田 エキ	了	20,000
青井岳	土肥 茂	イス	10,000								

■ 高城支所

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
穂満坊	永峯 ツヤ	久光		穂満坊	井手上恵子	有村マス子		石山	堂園 明彦	年明	30,000
宮崎市	田邊 龍樹	ミチ		石山	末廣サダ子	利美	50,000	有水	坂本シヅミ	秀利	
志比田町	岩間香代子	益丸ヨシエ	20,000	大井手	元明 美由	武吉	50,000	石山	永野 信雄	ハギ	20,000
穂満坊	藤本 静子	勝己	30,000	東京都	上舞 康洋	津由子		桜木	坂元 ヨシ	正則	
石山	久保 武夫	スミエ	20,000	大井手	榎田ニシキ	富雄		石山	末廣 保	キミエ	

■ 山田支所

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
中村	高原 光昭	タカ	30,000	大古川	島田憲一郎	紀憲	30,000	竹脇	村田キヨ子	文雄	30,000
長谷	佐伯 保久	保二	20,000	谷六	戸高 茂	静男	50,000	脇之馬場	中馬 究	静	
北田	蔵満 義春	敬子	20,000								

■ 高崎支所

住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容	住所	寄付者	故人	寄付内容
縄瀬	瀬之口敦子	義人	50,000	大牟田	永田 照義	フサエ	20,000	江平	松下 日生	梅子	30,000
大牟田	桑畑 道子	重野トミ	20,000	大牟田	東 喜代子	五男	100,000	大牟田	大迫富志子	ツミエ	
前田	永崎美津子	重孝	30,000	大牟田	日高 了一	ツネ	30,000	江平	吉山 鉄也	信子	50,000
江平	枝 満智子	正一	30,000	縄瀬	田ノ上義秋	テル子	30,000				

編集・発行/社会福祉法人都市社会福祉協議会

発行日/平成20年10月15日

〒885-0077 宮崎県都城市松元町4街区17号 TEL 0986-25-2123 FAX 0986-25-2103

ホームページ <http://www.m-syakyo.or.jp/> メールアドレス info@m-syakyo.or.jp

都城本所TEL25-2123 山之口支所TEL57-4577 高城支所TEL58-3279 山田支所TEL64-2200 高崎支所TEL62-1216